

令和4年度事業報告書

I 事業の概要

昭和聖徳記念財団は、昭和天皇のご聖徳を顕彰し、後世に伝えるため、昭和天皇記念館の管理運営を行うとともに、学術研究への助成、青少年の健全育成及びご事績に関する講演会の開催や出版等の事業を行うことを目的としている。

当財団創設以来の念願であった昭和天皇記念館は、平成14年4月、国土交通省において、昭和天皇ご在位50年記念事業の一環として整備を進めてきた国営昭和記念公園「みどりの文化ゾーン」内の「花みどり文化センター」の一部に設置することとされ、その展示運営については、当財団の協力を得ることと決定された。当財団としては、これを受けて「花みどり文化センター」の一郭に展示施設としての内装を整え、宮内庁をはじめ、(独)国立科学博物館筑波研究資料センター、NHK放送博物館などの協力を得て、平成17年11月27日、昭和天皇記念館を国営昭和記念公園の「みどりの文化ゾーン」の開園と併せ開館し、令和2年に開館15周年を迎えた。

また公益法人制度改革三法が施行されたことに伴い平成23年3月23日公益認定を受け、同年4月1日に公益財団法人へ移行した。

令和4年度も事業計画に沿って、昭和天皇記念館の展示内容に一層の工夫をこらし運営の改善に努め、記念館以外の諸事業についても内容の充実に努めたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため一部の事業を断念せざるを得なかった。

1 公益目的事業

(1) 昭和天皇記念館の管理運営事業 32,098千円

昭和天皇記念館は、昭和天皇のご聖徳をたたえそのお人柄をお偲びするとともに、後世にそのご事績を伝えつぐことを目的として開設した。

昭和天皇並びに香淳皇后のご遺品や映像などの展示により昭和の時代を顧みるとともに、昭和天皇の御心とお姿を一人でも多くの方に知っていただくため、令和4年度においては、平常展示「昭和天皇87年のご生涯」及び「昭和天皇の生物学ご研究」のほか、開館15周年特別展示「昭和天皇とヨーロッパの旅—天皇への学びの旅と国際親善」の総集編を令和4年1月2日から4月10日まで開催し、その後は企画展示として4月14日から7月18日まで「絵葉書に見る昭和天皇」を実施し、さらに8月23日から令和5年4月9日まで「京都大宮御所で使われた御用食器」を開催している。なお、特定資産昭和天皇記念館修繕積立金の一部を取崩し、館内照明設備の更新工事を実施した。

令和4年度の入館者数は、対前年度26%増の7,820名(うち有料入館者は6,835名)で、平成17年11月27日の記念館開館以降の累計入館者数は338,172名となった。

※【記念館管理運営事業収益 2,666千円】

※【書籍頒布事業収益 157千円】

(2) 生物学、医学等の学術研究への助成 1,716千円

昭和天皇は、皇居内の生物学御研究所で、ご公務の合間にご研究を続けられた。ご専門は変形菌類、海産動物のヒドロ虫類の分類学的研究だった。また那須や須崎の御用邸、皇居の周辺などでも、植物の調査・研究をお続けになられた。著書も多く出版され、業績は国際的に高く評価されている。

学術研究への助成は、平成3年度から、生物学に関する世界的学究者としての昭和天皇の研究分野(系統分類学)及びそれに関する生物学分野の研究を奨励し、学術研究の推進・発展に寄与することを目的として行い、令和3年度までに102件(応募件数は1515件)の助成を行った。令和4年度も引き続き動物・植物における系統分類学の研究を対象として公募、応募件数36件(動物関係29件、植物関係6件、その他1件)の中から学術研究助成委員会で審査の結果、次の2氏が助成対象候補として選ばれた。令和5年3月1日の理事会で承認され、事務局から学術研究助成金交付証が送付された。なお、当財団の厳しい財政状況により、本事業を今後も継続することは残念ながら困難となった。

阿部晴恵 新潟大学佐渡自然共生科学センター演習林准教授

【日本列島の縮図、佐渡島の生物史を読み解く植物まるごと系統解析】

齊藤 匠 マサリク大学理学部動植物学科ポスドク研究員

【日本列島の北方系陸・淡水貝類の比較系統地理・系統分類学的研究】

(3) 昭和天皇のご事績普及に関する事業の実施 15,316千円

①ご事績に関する事業 48千円

毎年行っている、昭和の日を記念して昭和天皇のご遺徳を偲び、ご事績を後世に伝えるための講演とビデオ上映会、昭和天皇のご命日にあたる1月7日の御陵参拝、さらに昭和天皇・香淳皇后の御陵をはじめ東京豊島岡の皇族方の御墓清掃等の陵墓勤労奉仕は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和4年度も実施できなかった。

②新聞「昭和」発行事業 10,049千円

昭和天皇のご聖徳を顕彰し、ご事績を後世に伝えるため、新聞「昭和」を平成元年6月から発行、平成7年度からは一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けている。新聞「昭和」では、昭和天皇、昭和の関連記事及び昭和天皇記念館の展示内容、さらには現皇室のご動静記事も掲載している。

令和4年度においても、引き続き新聞「昭和」（年6回、各20,000部）を発行し、記事の内容の充実に努め、各所に配布した。

※【日本宝くじ協会助成金収益 6,316千円】

③昭和天皇御製カレンダー製作事業 5,219千円

昭和天皇のご聖徳を顕彰し、後世に伝えるため、宮内庁の許可を得て平成6年から「昭和天皇御製カレンダー」を製作、贈呈頒布している。

令和4年度においても、引き続き昭和天皇のご遺徳、御製を広め伝えるため、令和5年版「昭和天皇御製カレンダー」（6,000部）を製作、贈呈頒布した。

※【御製カレンダー事業収益 4,018千円】

事業費合計 49,130千円

※助成金等収益計 △13,157千円

35,973千円

2 収益事業

昭和天皇記念館MS事業 1,248千円

昭和天皇記念館において、入館者のために記念となる品々の頒布を目的としたミュージアムショップの事業を営んだ。

※【記念館MS事業収益 3,512千円】

II 主要な人事

令和4年

- 6月22日 伊吹 文明氏 代表理事重任
伴 襄氏 代表理事重任
伊吹 文明氏 理事(会長)重任
伴 襄氏 理事(副会長)重任、理事長重任
山崎 正昭氏 理事(副会長)重任
草刈 隆郎氏 理事(副会長)重任
斎藤 誠治氏 理事(専務理事・業務執行理事)重任
綿貫 民輔氏 名誉会長再任
吉川 通泰氏 理事重任
川口 哲生氏 理事就任
北川 穰一氏 理事就任
鈴木 武氏 評議員就任
伊藤 徳彦氏 理事退任
佐藤 浩二氏 理事退任
高山 亨氏 理事退任
山口 均氏 評議員辞任

- 7月 1日 今井 敬氏 顧問再任
千 玄室氏 顧問再任
田中 恆清氏 顧問再任
岩崎 泉氏 顧問退任

令和5年

- 3月15日 大中 陽輔氏 理事就任

III 主要な会議

1 理事会の開催

○第29回理事会

日 時 令和4年6月1日(水) 14:00～14:50

場 所 砂防会館 別館特別会議室

理事現在数及び定足数 現在数11名 定足数6名

理事出席9名、監事出席2名、同席者1名

議 事

- 第1号議案「令和3年度事業報告書の承認」の件
- 第2号議案「令和3年度財務諸表の承認」の件
- 第3号議案「第24回評議員会(定時)招集」の件
- 第4号議案「理事候補者推薦」の件
- 第5号議案「評議員候補者推薦」の件
- 第6号議案「顧問委嘱」の件

報告事項

- (1) 基本財産等の運用について
- (2) 昭和天皇記念館の状況について
- (3) 安定的運営継続のための改善実行策について

○第30回理事会

理事会の決議があったものとみなされた日 令和4年6月22日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 会長 伊吹文明
議事録の作成に係る職務を行った理事 会長 伊吹文明
理事総数 10名
監事総数 2名

(理事会の決議の目的である事項)

- 第1号議案「会長、副会長、理事長及び専務理事選定」の件
- 第2号議案「代表理事及び業務執行理事」について
- 第3号議案「名誉会長の推戴」について

○第31回理事会

日 時 令和5年3月1日(水) 14:00~15:20
場 所 砂防会館 別館特別会議室
理事現在数及び定足数 現在数10名 定足数6名
理事出席8名、監事出席2名、同席者1名
議 事

- 第1号議案「令和4年度学術研究に対する助成事業承認」の件
- 第2号議案「特定準備資金の計画期間等の変更承認」の件
- 第3号議案「令和5年度事業計画書の承認」の件
- 第4号議案「令和5年度収支予算書の承認」の件
- 第5号議案「財産運用規程の一部改正の承認」の件
- 第6号議案「第25回評議員会(定時)招集」の件
- 第7号議案「理事候補者推薦」の件

報告事項

- (1) 基本財産等の運用について
- (2) 昭和天皇記念館の状況について—展示リニューアルについて—

2 評議員会の開催

○第24回評議員会

日 時 令和4年6月22日(水) 14:00～15:00

場 所 砂防会館 別館特別会議室

評議員現在数及び定足数 現在数11名 定足数6名

評議員出席10名、監事出席2名、理事出席3名、同席者1名

議 事

第1号議案「令和3年度事業報告書の承認」の件

第2号議案「令和3年度財務諸表の承認」の件

第3号議案「理事選任」の件

第4号議案「評議員選任」の件

報告事項

- (1) 顧問委嘱について
- (2) 基本財産等の運用について
- (3) 昭和天皇記念館の状況について
- (4) 安定的運営継続のための改善実行策について

○第25回評議員会

日 時 令和5年3月15日(水) 14:00～15:00

場 所 砂防会館 別館特別会議室

評議員現在数及び定足数 現在数11名 定足数6名

評議員出席9名、監事出席2名、理事出席3名、同席者1名

議 事

第1号議案「令和4年度学術研究に対する助成事業承認」の件

第2号議案「特定準備資金の計画期間等の変更承認」の件

第3号議案「令和5年度事業計画書の承認」の件

第4号議案「令和5年度収支予算書の承認」の件

第5号議案「財産運用規程の一部改正の承認」の件

第6号議案「理事選任」の件

報告事項

- (1) 基本財産等の運用について

(2) 昭和天皇記念館の状況について—展示リニューアルについて—

IV 会員の状況

令和5年3月31日現在会員数

個人会員	4 3 3 人
法人会員	3 2 社
賛助会員	3 1 件
個人終身会員	3, 5 3 4 人
<u>法人永久会員</u>	<u>2 5 社</u>
計	4, 0 5 5

《 附属明細書 》

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。